

## 平成29年 建設業死亡災害事例

No.	発生日	業種	職種	年齢	経歴	発生状況	事故の型	起因物
1	1月	土木工事業	土工	60歳代	5年以上 10年未満	配水管布設工事で、旋回していた移動式クレーン仕様のパワーショベルがバランスを崩して倒れ、近くにいた被災者がパワーショベルのアームに挟まれたもの。	激突され	移動式クレーン
2	1月	建築工事業	とび工	60歳代	30年以上	鉄筋コンクリート5階建て、外壁補修工事で、南面単管ブラケット足場の解体作業中、被災者は地上から約7メートルの足場4層目から約5.3メートルの3層目へ足場の建地に沿って降りようとしたところ、足を滑らせ地上に墜落したものの。	墜落、転落	足場
3	1月	建築工事業	土工	50歳代	1年以上 5年未満	鉄塔の基礎撤去工事中、被災者が基盤の周りの土砂を手掘りを取り除いていたところ、土止め支保工が崩壊しH鋼の腹起こしが被災者の頭部に激突したものの。	崩壊、倒壊	支保工
4	3月	その他の建設業	解体工	30歳代	10年以上	鉄骨造地上3階建物（高さ約12メートル）の解体工事において、3階床で壁を引き倒そうとするため、被災者が鉄骨柱の根本をガス溶断し、他の作業員が柱にかけたロープを引っ張ったが、壁が倒れなかったため、被災者がさらに柱を溶断したところ、ロープを引く前に壁が倒れ、被災者が下敷きになったもの。	崩壊、倒壊	建築物、構築物
5	3月	その他の建設業	解体工	40歳代	0年	木造住宅の解体工事現場において、躯体の解体終了後、解体用つかみ機（ドラグショベルにフォーク状のアタッチメントを装着したもの）を用いて、ワイヤーモックにまとめたガラをつり上げようとしたところ、近くで作業していた被災者の頭部をはさみ、被災したものの。	はさまれ、巻き込まれ	解体用機械
6	3月	機械器具設置工事業	電工	40歳代	10年以上	被災者は、夜間工事終了後、現場前の路上（片側三車線の歩道寄）に停車させた社用車の後部ドアを開けた状態で、積み込んだ物品の個数確認をしていたところ、後方から走行してきた軽トラックに轢かれたもの。	交通事故（道路）	トラック
7	4月	トンネル建設工事業	技術者	30歳代	10年以上	元方職員がクレーン警報音のスイッチの場所が分からず、別の場所にいた被災者に携帯電話で連絡をとり確認している途中で会話が途絶えたため、元方職員が被災者を捜したところ、通路から深さ5.5メートルの立坑内に倒れていたもの。	墜落、転落	建築物、構築物
8	4月	建築工事業	土工	60歳代	10年以上	共同住宅新築工事における基礎の掘削作業中に、ドラグショベルを用いて掘削斜面にセメントミルクの塊を置いたところ、掘削斜面を転がり出し、掘削底面で掘削作業を行っていた被災者に激突したものの。	飛来、落下	材料
9	5月	その他の建設業	とび工	20歳代	1年以上 5年未満	11階建マンションの大規模修繕工事において、外壁周囲に設置されていた枠組足場（一部単管ブラケット足場）の解体作業中、被災者はプレス、下さんが取り外された足場板上（地上から10段目 地上から高さ15.7メートル 建物6階付近）において作業中、地上に墜落したものの。	墜落、転落	足場
10	5月	その他の建築工事業	とび工	30歳代	10年以上 20年未満	鉄骨造建物の新築工事現場で行っていた鉄骨建方作業において、高さ9.4メートルの鉄骨上で、相番者1名と鉄骨梁の取付作業をしていた被災者に、移動式クレーンで吊られた状態の鉄骨梁（重量4.2トン）が激突したものの。	激突され	荷姿の物

No.	発生日	業種	職種	年齢	経験	発生状況	事故の型	起因物
11	5月	その他の建築工事業	大工	60歳代	40年以上	埼玉県朝霞市にある資材置場の小屋の屋根の上で樹木の枝払い作業を行っていたところ、当該屋根から地上に約3メートル墜落したものの。	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌
12	6月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	タイル工	60歳代	40年以上	被災者は居住用マンション（RC13階）の外壁（タイル）補修工事を行う予定で、5階屋上に設置されてあったゴンドラに乗り込もうと、高さ120センチメートルの手すりを乗り越えようと、パラペットに足を掛けて手すりを乗り越えようとしたところ、バランスを崩し高さ約13メートルから誤って墜落したと推定されるもの。	墜落、転落	開口部
13	7月	建築設備工事	設備機械	40歳代	20年以上	エレベーター改修工事に係る既存エレベータ撤去作業において、エレベーター搬器を固定していた16階付近で、搬器の床上に設置した枠組足場1層の作業床上に乗り作業していた被災者が、当該箇所から、昇降路壁と搬器間の開口部を介して、約78メートル下の昇降路ピットまで墜落したものの。	墜落、転落	足場
14	7月	その他の土木工事業	車両系建設機械運転者	50歳代	30年以上	河川等の維持工事において、流路内の除草等した草木等を搬出するため、車両系建設機械（つかみ機）を用いて搬出中、草木等を用いて斜路を形成して下降していたところ、斜路が崩壊して運転していた建設機械とともに転落し、流路内の側壁と建機の間にはさまれたもの。	墜落、転落	その他の建設用機械等
15	7月	その他の土木工事業	貨物自動車運転者	50歳代	5年以上	解体作業場から撤去した資材を4トントラックに積み込む作業をしていたところ、トラック後方で仰向けに倒れていたところを発見されたもの。医療機関で処置後自宅に戻ったが容態が急変して死亡したものの。	墜落、転落	トラック
16	7月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	大工	30歳代	10年以上	耐震補強工事現場において、エンジン式ウエルダーを使用して溶接作業を行っていた作業者が倒れているのを休憩の呼びかけに行った同僚が発見し、病院に搬送されたが死亡したものの。	有害物等との接触	アーク溶接装置
17	7月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	作業員	20歳代	1年未満	足場の材料を積載型トラッククレーンの荷台に当該クレーン（つり上げ能力3トン未満）を用いて積む作業において、玉掛者（被災者と別人）が単管パイプ（長さ1メートル）約50本を番線で結束したものの2束をスリング2本で玉掛けし、被災者がリモコン操作で吊り上げて回転させながら荷台の方向へ歩行していたところ、吊荷の単管パイプが高さ約3メートルの位置から落下して被災者に激突したものの。	飛来、落下	荷姿の物
18 ～ 20	8月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	内装工2 鉄骨工1	40歳代2 50歳代1	5年以上1 10年以上1 30年以上1	高所作業者に搭乗した内装工が、デッキプレートで覆ったエレベーター開口に近接して作業中、何らかの理由によりそのデッキプレート上に載ったため、デッキプレートの耐力を超え、デッキプレートと共に作業していた5階部分より約36メートル下の地下3階に墜落した。また、同じデッキプレート上にいた、同僚の内装工と他の請負人の鉄骨工も地下3階まで墜落したものの。	墜落、転落	その他の仮設物建築物構築物
21	8月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	基礎工	30歳代	10年以上	3トントラックを被災者が坂道に停車させた後に運転席から降りて坂を下っていたところ、当該トラック（無人）が逸走し始めたため、被災者はトラックを止めようとしたが止まらず、トラックと坂道の途中にある電柱の間に挟まれ、被災したものの。	はさまれ、巻き込まれ	トラック

No.	発生月	業種	職種	年齢	経験	発生状況	事故の型	起因物
22	8月	その他の建設業	溶接工	60歳代	30年以上	天井クレーン（ごみクレーン）の部材を溶接していたところ、火花が当該クレーンのバケット上部に堆積していたゴミに引火した。周囲にいた労働者が消火したが、当該クレーンのガータ上で作業していた被災者が約8メートル下のコンクリート床面に墜落したものの。	墜落、転落	その他の装置、設備
23	9月	木造家屋建築工事業	解体工	40歳代	1年未満	アパート棟解体工事において、車両系建設機械（解体用つかみ機）を使用して解体作業を行っていたところ、当該機械に被災者がつかまれたもの。	はさまれ、巻き込まれ	解体用機械
24	11月	その他の建築工事業	タイル工	70歳代	40年以上 50年未満	外部足場を解体に先立ち壁つなぎを取り外した後、被災者は、取り外した壁つなぎ設置跡に張ったタイルの紙シートをはがす作業を行っていた。作業過程でくさび緊結式一側足場（作業床幅24センチメートル）上を移動中にバランスを崩して地上まで墜落したものの。（墜落高さ5.6メートル）	墜落、転落	足場
25	11月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	ダンプ運転手	50歳代	30年以上 40年未満	現場で発生した残土運搬のため、残土を積載したダンプトラックで現場を出発し、受入先である指定廃棄場所（川崎市）に向かっていたところ、途中の高速道路上でダンプが横転して、ダンプ運転手である被災者が死亡したものの。	交通事故（道路）	トラック
26	11月	その他の土木工事業	現場管理者	50歳代	30年以上 40年未満	工事現場において、ガス管を掘削穴に敷設するため、当該ガス管を台車に乗せ穴の側面に移動させていたところ、バランスが崩れ、当該ガス管が台車ごと掘削穴に落下し、同現場の巡視に来ていた被災者が、ガス管の落下を止めようと掘削穴に立ち入ったところ、ガス管の下敷きになったもの。（現場所在地 群馬県）	飛来、落下	金属材料

※上記26人のほか長時間労働等による死亡災害が2人となっている。

※着色事例は墜落・転落災害